

レッスン6スマートカーマルチ機能

セクションのポイント

lensson 0~5 を勉強した後は、ロボットカーのさまざまな機能を深く理解していると思います。ここで、すべての機能を組み合わせて、ロボットカーに魂を注入し、より眩しい操作を実現する時が来ました。

学習パーツ:

- ◆ アプリを車と組み合わせて、Bluetooth を使用して ロッカーを制御する方法を学びます。
- ◆ アプリと車を組み合わせて、Bluetoothで グラフィカルプログラミングを使用する方法を学びます。

準備:

- ◆ カー (バッテリー搭載)
- ◆ USB ケーブル
- ◆ Bluetooth モジュール
- ◆ スマホまたはタブレット



I. ロッカーコントロール

ステップ1: プログラムをアップロードする

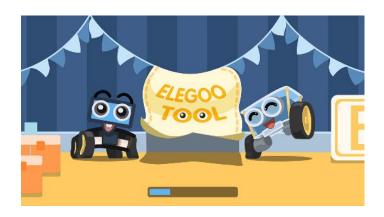
パス「¥Elegoo Smart Robot Car Kit V3.0 Plus¥Lesson 6 SmartCar_Multi_function¥Rocker_Control」でコードファイルを開き、プログラムを UNO ボードにアップロードします。



車をコンピュータから取り外してから、電源を入れます。

(ヒント: プログラムをアップロードするときに Bluetooth モジュールを引き出す必要があります。そうしないと、プログラムのアップロードが失敗になります。)

ステップ 2: 「Elegoo BLE Tool」アプリを開く



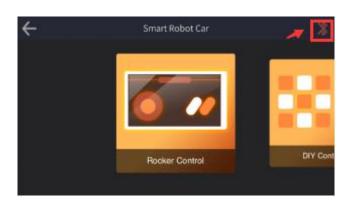
ステップ 3: 「Smart Robot Car」を選択する



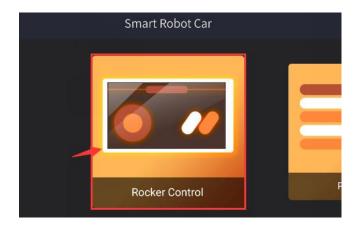


ステップ 4:Bluetooth を接続する

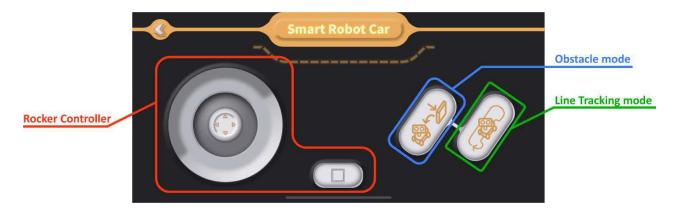
Smart Robot Car をクリックして、コントロールページに入ります。次に「をタップして Bluetooth 検索のインターフェイスに入ります。詳細については、レッスン 2を参照してください。



ステップ 5: 「Rocker Control」をクリックする



ステップ6:インターフェース機能の紹介



ロッカーコントロールパネルの3つの主な機能は以下の通りです:

ロッカーコントローラー:スマートカーの動きを自由に制御でき、四角ボタンを押して車を停止します。 障害物モード:車は障害物回避モードに変わります。これは、レッスン4の機能と同じです。 ライント追跡モード:車はライン追跡モードに変わります。これは、レッスン5の機能と同じです。

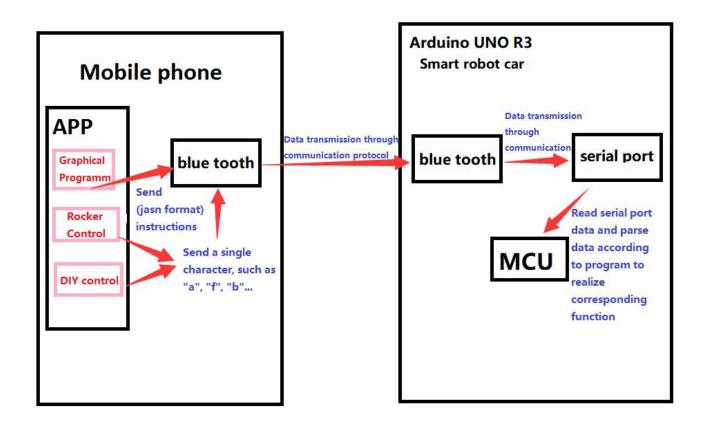


Ⅱ. グラフィカルプログラミング

原理:

APP のグラフィカルプログラミングのすべての機能は、携帯電話の Bluetooth でロボットカー開発ボードの Bluetooth に文字列 (Json データ形式) を送信することで実現されます。 次に、ロボットカー開発ボードの Bluetooth が文字列をシリアルポートに送信します。 プログラムでは、シリアルポートで受信したデータを読み取ることによって文字列が削除されます。 固定形式の実装機能の主要なコンテンツが解析され、実装機能の文字列が同一であれば、対応する機能が実現されます。

文字列(Json データフォーマット) は多分次のようにフォーマットされています: {"N": 2, "D1": 1}





グラフィカルプログラミングに基づくロボットカートの指示(jasn 形式)

"Car 3.0 + instruction V2" の詳細は次のとおりです:

超音波モジュール

コマンド	{ "N" :21, "D1" :parameter 1 }
機能	障害物が検出されたかどうかを確認します
リターン	{false} : 障害物は検出されませんでした
	{true} : 障害物が検出されました
	{Ultrasound numerical value}
パラメータの説明	1: 障害物が検出されたかどうかを検測する
	2:超音波センサーの値を検測する

追跡モジュール

コマンド	{ "N" :22, " D1" :0 }
機能	黒い線を検出するために追跡センサーを検測する
リターン	{false} :黒い線が検出されませんでした
	{true} :黒い線が検出されました
パラメータの説明	パラメータ D1
	0 : 左の追跡センサー
	1:中間の追跡センサー
	2 : 右の追跡センサー

スポーツモード

71/h 7 L 1	
コマンド	{"N":1, "D1":parameter 1, "D2":parameter 2, "D3":parameter
	3 }
機能	モーターの動きの方向と速度を設定します
リターン	{ok}
パラメータの説明	パラメータ 1 (対応するモーターを選択)
	0 : すべてのモーター
	1 : 左フロントモーター
	2 : 右フロントモーター
	3 : 左リアモーター
	4 : 右リアモーター
	パラメータ 2 (選択したモーターの移動方向)
	0 : 止める
	1 : 進む
	2 : 転倒する
	3 : 処理なし
	パラメータ 3 (選択したモーターの速度値)
	速度値の範囲: 0~255

Tips: If you have any questions or run into any problems during assembling and testing Smart Robot Car please feel free to contact us at service@elegoo.com or euservice@elegoo.com (Europe customers).



	パラメータ 4 モーター回転時間
	ユーザー入力値、0~20 秒
コマンド	{ "N":4, "D1":parameter 1, "D2":parameter 2, "T":parameter
	4}
機能	モーターの動きの方向と速度を設定します
リターン	{ok}
パラメータの説明	パラメータ 1 (選択したモーターの回転方向)
	1:左折
	2:右折
	3:前進
	4:後退
	パラメータ 2 (選択したモーターの速度値)
	速度値の範囲:0~255
	パラメータ 4 モーター回転時間
	ユーザー入力値、0~20 秒

コマンド	{ "N" :40," D1" :parameter 1," D2" :parameter 2 }
機能	モーターの動きの方向と速度を設定します
リターン	{ok}
パラメータの説明	パラメータ 1 (選択したモーターの回転方向)
	1:左折
	2:右折
	3:前進
	4:後退
	パラメータ 2 (選択したモーターの速度値)
	速度値の範囲: 0~255

クリアモード

コマンド	{ "N" :5 }
機能	実行中のすべての機能をクリアします
リターン	{ok}
パラメータの説明	

リモート切り替えモードコマンド

コマンド	{ "N" :3, " D1" :parameter 1}
機能	車のモードを切り替える
リターン	
パラメータの説明	パラメータ 1
	1 : 追跡モード
	2 : 障害物回避モード



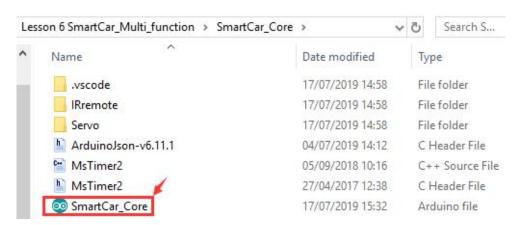
ロッカー移動コマンド

コマンド	{"N":2,"D1":parameter 1}
機能	デフォルトの最大速度で車は特定の方向に移動します。
リターン	{ok}
パラメータの説明	パラメータ 1
	1: 左折
	2: 右折
	3: 前進
	4: 後退
	5: 止める

Ⅲ. 特定の操作:

ステップ1: プログラムをアップロードする

パス「¥Elegoo Smart Robot Car Kit V3.0 Plus¥Lesson 6 SmartCar_Multi_function¥Smart Car_Core」のコードファイルを開き、プログラムを UNO ボードにアップロードします。

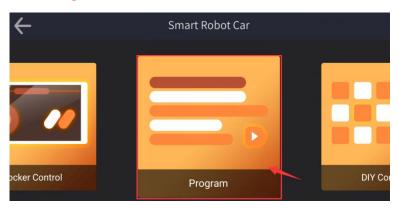


車をコンピュータから取り外してから、電源を入れます。

(ヒント: プログラムをアップロードするときに Bluetooth モジュールを引き出す必要があります。そうしないと、プログラムのアップロードが失敗になります。)

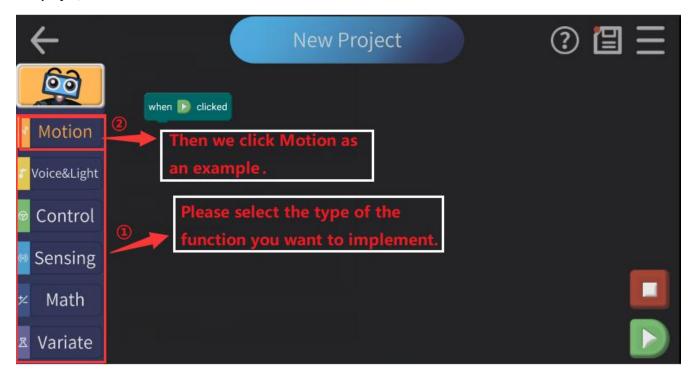
ステップ2、3、4:前の部分と同じです。

ステップ 5: 「Program」をクリックする

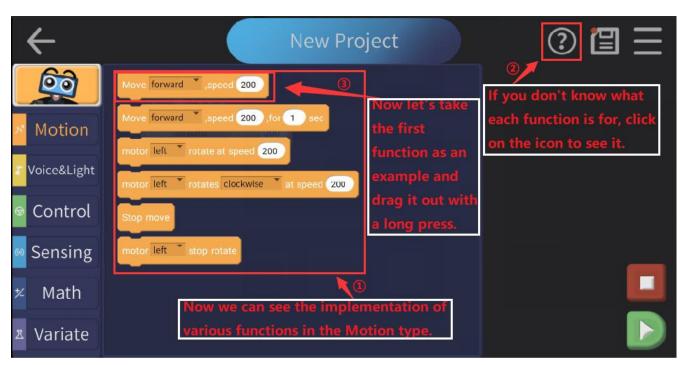




ステップ 6:

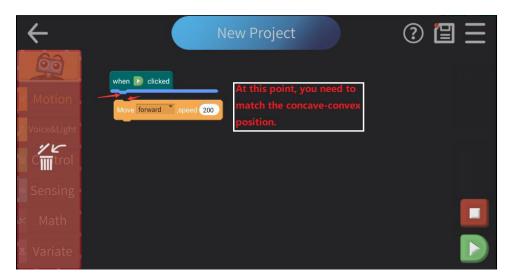


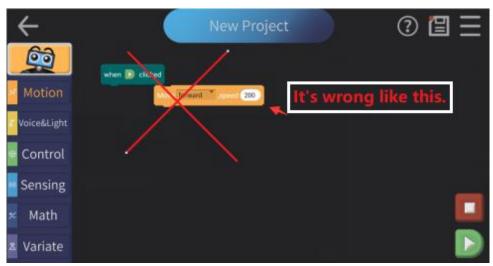
ステップ 7:

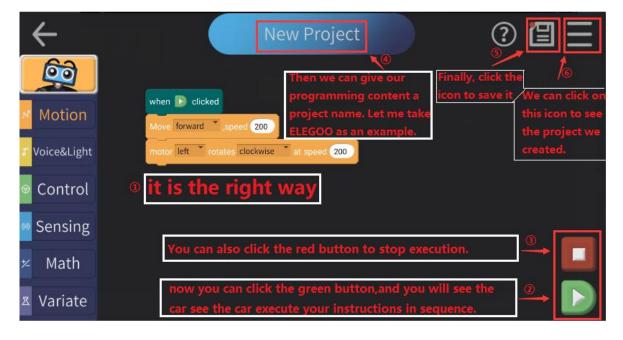




ステップ8:

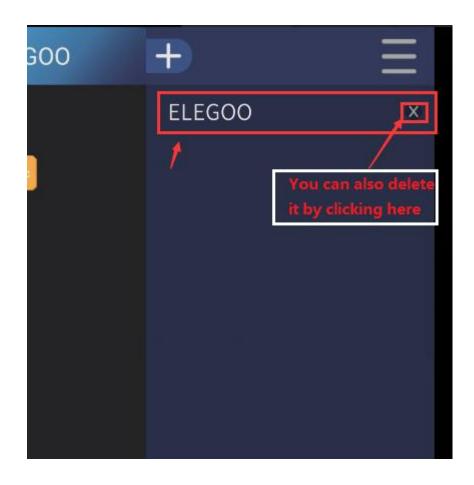








ステップ 9: 最後に、「ELEGOO」を見ることができます。



すべてのコースが終了したので、楽しいプログラミングの旅を始めま しょう!



http://www.elegoo.com

2020.9.24